

令和6年度当初予算 主要事業

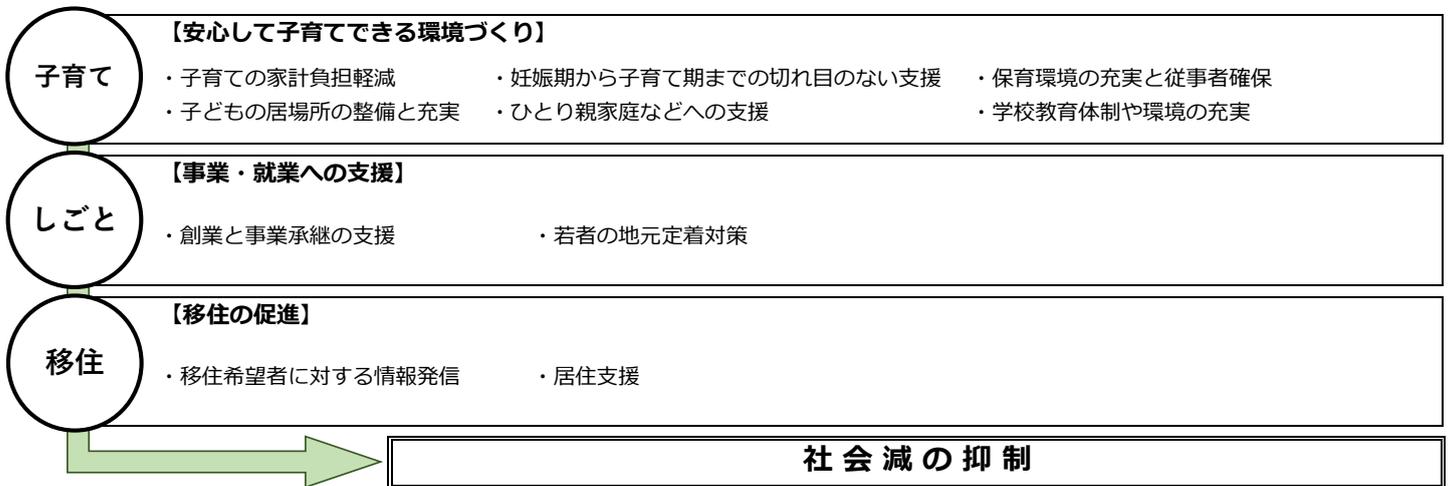
－ 「危機」に立ち向かい、希望が集まるまちづくり －

次世代に活力あるまちを引き継ぐため、人口半減社会という危機に立ち向かう必要性を市全体で共有しながら、小樽ならではの魅力と可能性を発揮して、人や企業、投資が集まるまちづくりを推進

令和6年度当初予算における主要な事業を、最重要課題である「人口対策」をはじめ、本市の持続力向上につながる6つのまちづくりの視点から分類して示します。

[I] 人口対策

社会減の抑制に向けて、「子育て」「しごと」「移住」を3つの柱とし、安心して子育てできる環境づくりを進めるとともに、事業・就業への支援に取り組むことにより、主に若年層の転出抑制に努めながら、これらの取組と一体となった移住促進策を展開し、住み続けたい、移り住みたいと感じる「選ばれるまち」を目指します。



[II] 次世代を見据えたまちづくり

デジタル技術の活用や脱炭素社会の実現に向けた取組など、次世代を見据えたまちづくりを進めます。

[III] 魅力を活かしたまちづくり

本市の強みである「歴史」や「港」、「食」などの魅力を活かしたまちづくりを進めます。

[IV] 活力を生み出すまちづくり

地域経済の活性化を後押しし、活力を生み出すまちづくりを進めます。

[V] 安全・安心なまちづくり

災害や危険な夏の暑さに備える取組など、全ての人にとって安全・安心なまちづくりを進めます。

[VI] 暮らしを支えるまちづくり

住環境の整備や健康づくりの取組など、暮らしを支えるまちづくりを進めます。

[I] 人口対策

① 安心して子育てできる環境づくり

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
子育ての家計負担軽減				
☆	医療扶助費（こども・市の単独分）	北海道による医療費助成に上乗せして市の独自助成を実施。8月診療分から助成対象を大幅に拡大し、高校生までの入院・通院医療費を実質無償化	125,778	こども未来部
	医療扶助費（ひとり親家庭等・市単独分）		18,602	こども未来部
	医療扶助費（重度・市の単独分）		679	こども未来部
	学校給食費保護者負担軽減事業費	物価高騰により値上げが必要となる学校給食費について、令和6年度の値上げ予定額の全額を補助するとともに、2か月分無償化（給食未配食世帯へは相当額を助成）	97,100	教育部
◎	放課後児童クラブの利用手数料の無償化	子育て世帯の家計負担の軽減のため、放課後児童クラブの利用手数料（児童1人当たり月額4,000円、2人以上の場合月額6,000円）を無償化		こども未来部
妊娠から子育て期までの切れ目のない支援				
◎	先進不妊治療費等助成事業費	子どもを持ちたいと願う方が安全・安心な不妊治療を受けられるよう、保険診療と併用して行われる先進医療に要する医療費や交通費の一部を助成	4,314	こども未来部
	出産・子育て応援事業費	妊娠から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図るとともに、経済的支援として給付金を支給	42,342	こども未来部
◎	妊婦歯科健康診査事業費	歯周病等の予防により早産や低出生体重児のリスクを低減し、母体と胎児の健康を保つため、健診費用（1回分）を全額助成	300	こども未来部
	周産期医療支援事業費補助金	市内唯一の分娩取扱い病院となった小樽協会病院に対する支援により、安定的な周産期医療体制の維持につなげる	25,000	保健所
◎	重層的支援体制整備事業費（こども家庭センター運営事業費（母子保健対策費））	母子保健と児童福祉に関する相談の中核拠点としてこども家庭センターを設置し、全ての妊産婦と子ども、保護者への一体的な相談支援を実施	1,557	こども未来部
◎	重層的支援体制整備事業費（こども家庭センター運営事業費（児童福祉総務費））		270	こども未来部
保育環境の充実と従事者の確保				
	民間保育施設等整備支援事業費補助金（小樽幼稚園）	小樽幼稚園が行う、園舎建替え費用の一部を補助	297,104	こども未来部
	私立保育所等ICT化推進事業費補助金	保育士の業務負担軽減を目的とした、私立保育所等のICT整備に対する補助	3,450	こども未来部
	保育士等就労定着支援事業費補助金	保育士等の人材を確保するため、新規に就労した保育士等に対し一時金を支給（採用時10万円、3年目20万円、6年目30万円 合計60万円）	4,050	こども未来部
子どもの居場所の整備と充実				
	都市公園安全・安心事業費	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園遊具や施設を地域住民のニーズを踏まえて更新 ・令和6年度 ほしの丘の上公園（星野町） ハイビュータウン中央公園（新光町） らいらっく公園（桂岡町） 色内埠頭公園（色内3丁目） どんぐり公園（桂岡町）	40,400	建設部
	総合公園再整備事業費（小樽公園）	親子で集える遊び場を整備し、子育て環境を充実させるため、小樽公園の再整備を実施 ・令和6年度 実施設計	15,000	建設部
◎	旧色内小学校跡地広場整備事業費	建設予定の道営住宅及び集会所に隣接する敷地に、地域住民等が集える広場として、遊具やトイレ、駐車場などを整備	100,500	建設部
◎	Wi-Fi設備整備事業費（放課後児童クラブ）	小学校の校内ネットワークに接続できない放課後児童クラブ（稲穂・山の手・朝里）について、タブレット端末を使用した学習に対応できるようアクセスポイントを増設	3,751	こども未来部

新規:○ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
ひとり親家庭などへの支援				
☆	子どもの学習・生活支援事業費（こども福祉課分）	ひとり親家庭、生活保護世帯、生活困窮世帯の中学生等を対象として、学習の支援や困りごと相談に応じるなど生活支援を実施。令和6年度からは高校3年生までの受入れを本格実施	5,790	こども未来部
☆	子どもの学習・生活支援事業費（自立支援G分）		644	福祉保険部
学校教育体制や環境の充実				
☆	部活動改革推進事業費	合同部活動（拠点校方式）における生徒の移動を支援するための経費。令和6年度は、対象とする部活動を拡大	7,376	教育部
	トイレ改修事業費（小学校）	校舎・屋内運動場トイレの洋式化等改修 ・令和6年度 望洋台小、張碓小	177,900	教育部
◎	歯・口腔の健康づくり推進事業費	市内全小学校の児童を対象に、定期的なフッ化物洗口を令和6年度2学期より実施。週1回の洗口に必要なコップ・洗口液等の物品を市教委で購入し、各学校へ配布	3,700	教育部
☆	校務支援システム関係経費（小学校）	教員の業務負担を軽減し、児童生徒に必要な指導支援を行うことのできる環境を作り出すため、市内全小中学校において校務支援システムを利用。令和6年度は、校務支援システムと連動したオンラインで欠席連絡や保護者向け文書の送信を行える保護者用連絡ツールを導入	7,625	教育部
☆	校務支援システム関係経費（中学校）		5,394	教育部

② 事業・就業への支援

新規:○ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
創業と事業承継の支援				
	創業支援事業費	一定の要件に該当する新規創業者に対し、事務所等の賃貸料や内外装工事に関する費用を補助	14,600	産業港湾部
	事業承継支援事業費	後継者不足による廃業を抑制するため、事業承継に関するセミナーや個別訪問を実施することにより、意識啓発や支援制度の周知を行う	810	産業港湾部
若者の地元定着対策				
	若者就職マッチング支援事業費	高校生や大学生などの若者の就職率向上と地元定着を目的として、企業見学ツアーや企業出前説明会を実施。令和6年度は、事業の認知度を高めるためのSNS広告や、札幌圏へ通学している市内学生へのアプローチ強化のため、札幌圏の大学等への周知を実施	2,000	産業港湾部

③ 移住の促進

新規:○ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
移住希望者に対する情報発信				
	地域魅力発信事業費	FMRラジオの事業者と連携し、移住と絡めた小樽市の魅力発信事業を展開し、「移住促進」と「関係人口の創出」を図る	4,400	総務部
	人口戦略推進事業費	移住者を定住に結びつけるための移住者ミーティングの実施、小樽商工会議所内に開設した「移住・起業サポートセンター」の運営、市内の発達支援事業所や、宿泊施設などと連携した親子ワーケーションの実施、小樽に滞在し働きながら地域の暮らしを体感してもらうワーキングホリデーの実施に要する経費	11,600	総務部
	移住促進事業経費	移住情報サイト「笑（え）になるおたる」をはじめとした潜在的な移住希望者に対する情報発信に要する経費	712	総務部
居住支援				
	移住支援事業費	北海道との共同事業により、東京圏から移住し、就業の要件（対象となる中小企業等へ就職、専門人材、起業、テレワーク）に該当する場合に支援金を支給	11,200	総務部
	移住・定住促進住宅取得費等補助金	小樽市に転入し、すでに小樽市内に2年以上居住する世帯と三世代で同居・近居する場合に、中古住宅の購入や増改築等に要する費用の一部を補助	2,000	総務部

【Ⅱ】 次世代を見据えたまちづくり

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
デジタル技術を活用したサービスの向上				
	行政手続オンライン化経費	市民の利便性向上と業務効率化を図るための行政手続や各種アンケート調査のオンライン化に要する経費。利用可能な行政手続は順次拡大	3,097	総務部
☆	窓口キャッシュレス決済導入事業費	窓口での証明書発行手数料や入館料等の支払いについて、キャッシュレス決済可能な窓口を拡大（文学館・美術館、総合体育館） ※市民税課、戸籍住民課、サービスセンター（駅前、銭函、塩谷）及び総合博物館（本館、運河館）は導入済	1,732	総務部 教育部
◎	公開型GIS構築事業費	市民や事業者が、市役所に出向くことなく都市計画関連情報などを取得できるよう、市が保有するデータをインターネット上で公開するために要する経費	10,269	総務部
デジタル技術を活用した業務の効率化				
	庁内会議ペーパーレス化推進事業費	会議資料等を電子化し、コスト削減や業務効率化を図るためのペーパーレス会議システムに要する経費	2,630	総務部
	AI・RPA関係経費	データ入力等の単純作業を縮減し、業務の効率化を図るためのRPAやAI-OCRなどの利用に要する経費	8,822	総務部
	ビッグデータ活用事業費	民間企業に蓄積されたデータを各部署で施策の実施や成果の分析に活用するためのシステム利用に要する経費	990	総務部
◎	観光入込調査デジタル技術活用事業費	GPS人流データを用いた小樽への来訪者数等のデータを取得し、観光戦略の企画立案や各課題における効果的な施策検討に資する調査を実施	2,640	産業港湾部
☆	校務支援システム関係経費（小学校） 【再掲】	教員の業務負担を軽減し、児童生徒に必要な指導支援を行うことのできる環境を作り出すため、市内全小中学校において校務支援システムを利用。令和6年度は、校務支援システムと連動したオンラインで欠席連絡や保護者向け文書の送信を行える保護者用連絡ツールを導入	7,625	教育部
☆	校務支援システム関係経費（中学校） 【再掲】		5,394	教育部
☆	デジタル外部人材関係経費	民間の知見を活かして本市のDXを推進するため、外部人材を招へい。これまでの庁内DX推進担当に加え、導入済デジタルツールの更なる利活用支援について、専門的な知見からアドバイスを得るため、令和6年度は情報システム活用担当を招へい	17,169	総務部
脱炭素社会の実現に向けた取組の推進				
◎	ゼロカーボン推進事業費	市民・事業者・行政が一体となって脱炭素社会の実現に向けた取組を推進するため、市民に向けたリーフレット配布や省エネ推進イベント等の開催、また事業者に向けた省エネ診断などを実施し、省エネ行動の意識啓発及び定着化を図る	7,253	生活環境部
◎	電動車導入事業費	公用車における脱炭素化の推進を図るとともに、災害時の給電支援に利用するため、電動車1台を導入	5,000	消防本部
☆	住宅エコリフォーム助成事業費	市民の住環境向上と、市内における環境負荷の低減を図るため、市内住宅の断熱改修や省エネ型設備機器などの省エネ改修にかかる費用の一部を助成。令和6年度は対象設備の一部拡充や一定条件を満たした場合の上限額上乗せを実施し、所得制限等を撤廃	8,550	建設部
	観光船ターミナル整備事業費	小型船だまりの整備に合わせて、観光船ターミナルを整備。脱炭素化の推進のため、ZEB Ready仕様（高断熱設備及び高効率な省エネルギー設備を備えたもの）を採用するとともに太陽光発電設備を設置 ・令和6年度 34号上屋解体 ターミナル建築・電気設備・機械設備工事	466,100	産業港湾部
新幹線開業を見据えたまちづくり				
	新小樽（仮称）駅周辺駐車場等整備関係事業費	新小樽（仮称）駅周辺のまちづくりを進めることを目的として、市が主体となって整備する施設等に関する設計・検討や調査に要する経費など。令和6年度は、新駅の利用促進に資する附帯施設の実施設計や、駐車場整備のための地質調査等を実施	57,500	建設部
	北海道新幹線活用小樽まちづくり協議会関係経費	新小樽（仮称）駅の開業を見据え、その効果を最大限に活用した魅力あるまちづくりを進めるための協議会を開催	300	建設部
森林整備の推進				
	森林環境整備事業費	未整備森林所有者の管理意向調査と森林の公益的機能の普及啓発の促進 ・管理意向調査（塩谷3、4丁目）を実施 ・旭展望台周辺環境整備（眺望改善の伐採・剪定及び、大型看板・標識・ベンチ等老朽施設の更新、通路・遊歩道の危険木等の処理）	7,200	産業港湾部
◎	民有林等活性化推進事業費補助金	未整備森林の適切な管理を推進するため、森林経営管理制度に基づいて民有林の経営管理の再委託を受けた林業経営者等が行う森林整備費用を助成。また、植樹活動など森林の機能や重要性に関する普及啓発活動を行う団体に対する補助を実施	3,568	産業港湾部

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
市民や民間の力を取り込んだまちづくり				
	旧第3倉庫保全・活用経費	連携協定を締結しているNPO法人への委託により、地域おこし協力隊の制度を活用し、旧北海製罐第3倉庫を含めた北運河地区の魅力発信事業を行う経費及び第3倉庫の維持管理費	5,957	総務部
	ふるさと納税関係経費	「ふるさと納税」制度による寄附者への返礼品として地場産品を贈呈。継続的な返礼品の増強・磨き上げ及びプロモーションを展開	585,889	産業港湾部
	企業版ふるさと納税関係経費	「企業版ふるさと納税」制度による寄附を促進するため、企業版ふるさと納税サイトへの掲載に要する経費	2,200	総務部
公共施設等の老朽化対策と将来に向けた最適化				
◎	公共施設等再編経費	保健所やこども家庭センター等の行政機能のほか関連機関等をウイングベイ小樽に移転し、公共施設等の再編を行う	300,000	保健所
	市民会館大規模改修事業費（舞台設備改修等）	小樽市公共施設長寿命化計画に基づき、令和13年度以降の第2期での建替えを見据えた機能保全のための設備改修を行う ・令和6年度 照明操作卓等改修 高圧引込ケーブル改修	77,000	生活環境部
◎	新総合体育館整備事業費	新総合体育館の設計・建設等を担う事業者の選定や、現総合体育館の解体費用精査に向けたアスベスト含有量調査などに要する経費	650	教育部
◎	新総合体育館整備事業費（アスベスト含有量調査費）		4,600	教育部
◎	新総合体育館整備事業費（整備事業者選定事業費）		30,000	教育部
	手宮公園競技場整備事業費	日本陸上競技連盟の第3種公認陸上競技場の公認継続に向けて、必要となる備品（競技用ハードル等）の整備や、トラック等の競技場改修に伴う測量設計を実施	10,000	教育部
◎	手宮公園競技場整備事業費（トラック等改修）		9,600	教育部

【Ⅲ】 魅力を活かしたまちづくり

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
「歴史」の魅力を活かしたまちづくり				
	歴史的風致維持向上計画推進経費	国の支援制度を活用し、歴史を活かしたまちづくりを推進するため、歴史まちづくり法に基づく小樽市歴史的風致維持向上計画を策定	5,900	建設部
	日本遺産推進協議会補助金	令和6年度の日本遺産認定を目指す「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商部～」の事業主体である小樽市日本遺産推進協議会への補助	3,000	産業港湾部
	日本遺産地域活性化事業費	日本遺産「北前船寄港地・船主集落」、「炭鉄港」のストーリー及び構成文化財を活用し、シックプライドの醸成と観光誘客につなげるため、日本遺産連盟が主催する日本遺産フェスティバルへ参加	142	産業港湾部
	旧第3倉庫保全・活用経費【再掲】	連携協定を締結しているNPO法人への委託により、地域おこし協力隊の制度を活用し、旧北海製罐第3倉庫を含めた北運河地区の魅力発信事業を行う経費及び第3倉庫の維持管理費	5,957	総務部
	重要文化財旧日本郵船小樽支店保存修理工事費	本市を代表する重要文化財である建造物の保存・活用を図るための耐震補強工事及び保存修理。令和6年度は保存修理工事後のリニューアルオープンに向けた多言語看板や展示造作の整備、駐車場整備等を併せて行う	151,014	教育部
◎	重要文化財旧日本郵船小樽支店駐車場整備事業費		32,196	教育部
◎	展示改修事業費		20,000	教育部
◎	電気機関車展示施設整備事業費	PCB処理のための解体後に部分保存を行った電気機関車2両（ED75及びED76）について、展示公開に向けた諸整備を行うもの。令和6年度は、ED76の前頭部の移設や屋根の設置、デジタルコンテンツの制作等を実施	23,933	教育部
	観光物産プラザ施設維持補修費	民間事業者を対象とした貸付により観光物産プラザの新たな活用を図るため、貸付を行うに当たり安全の確保に必要な維持補修を実施	39,588	産業港湾部
◎	公会堂屋根改修事業費（債務負担分）	本市の歴史的建造物に指定している公会堂の老朽化が著しい屋根の全面改修を実施	141,647	生活環境部

新規:○ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
「港」の魅力を活かしたまちづくり				
	基部緑地整備事業費	賑わいや魅力づくりを目的に、市民や観光客が集うことができる空間として、第3号ふ頭基部を緑地として整備 ・令和6年度 護岸改良等	22,800	産業港湾部
	小型船だまり整備事業費	第3号ふ頭及び周辺再開発計画に基づき、小樽港で運航している観光船の発着場を第3号ふ頭基部に集約 ・令和6年度 物揚場整備(L=50.0m) 棧橋整備(L=25.0m)	238,400	産業港湾部
	観光船ターミナル整備事業費【再掲】	小型船だまりの整備に合わせて、観光船ターミナルを整備。脱炭素化の推進のため、ZEB Ready仕様(高断熱設備及び高効率な省エネルギー設備を備えたもの)を採用するとともに太陽光発電設備を設置 ・令和6年度 34号上屋解体 ターミナル建築・電気設備・機械設備工事	466,100	産業港湾部
「食」の魅力発信				
	水産物ブランド化推進事業費	小樽おさかな普及推進委員会のホームページによるPRや、小樽水産加工品ブランド推進委員会の「小樽水産加工グランプリ」の開催による小樽の地魚や加工品のブランド化や販路拡大を支援。令和6年度は3年に一度開催されるグランプリ実施	2,520	産業港湾部
	海外販路拡大支援事業費	海外販路の拡大を目指す市内企業等に対し、商談会、展示会等への出展や現地企業との商談を支援	2,950	産業港湾部
	小樽産品販路拡大強化支援事業費	小樽産品の販路拡大のため、関東・関西・新潟での商談会への出展やお取り寄せチラシによる販売、商品開発を支援し、事業者のステップアップを図る	7,300	産業港湾部

[IV] 活力を生み出すまちづくり

新規:○ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
企業誘致の推進				
	サテライトオフィス誘致事業費	デジタル関連企業等のサテライトオフィス誘致を推進するため、専門的な知見を有する事業者へ委託し、令和6年度は誘致戦略に基づく企業とのマッチングやニーズヒアリング等を実施	3,520	産業港湾部
	立地環境視察費用補助金	I T関連企業や製造事業者等に対し、サテライトオフィス等の開設を検討するための視察に要する費用の一部を補助	1,000	産業港湾部
	企業誘致促進事業費	企業誘致に向けた産業展等への出展や、企業への訪問活動、パンフレット等のPRツール作成に要する経費。令和6年度は、全国規模で行われる国内企業に対するアンケート調査に参画	4,350	産業港湾部
港湾機能を生かした経済活性化				
	小樽港クルーズ推進事業費	官民協働の「小樽港クルーズ推進協議会」によるクルーズ船の誘致活動や受入態勢強化の取組に要する経費。令和6年度は、市民等を対象にクルーズ文化の醸成などを目的としたシンポジウム等を実施	13,500	産業港湾部
	環日本海クルーズ推進事業費	日本海側クルーズの寄港促進とブランド化を図るため、小樽港、秋田県3港、伏木富山港、京都舞鶴港、境港の5地域の共同でクルーズ船の誘致活動を実施	1,336	産業港湾部
	小樽港物流促進プロジェクト事業費	小樽港の物流促進のため、海外コンテナ航路を活用したポートセールスや、定期フェリーの利用促進事業を実施。令和6年度は、小樽市民限定の割安な小樽港発旅行商品を企画販売するほか、小学生親子を対象とした船内見学ツアーを実施	2,800	産業港湾部
観光誘客の促進				
	観光誘致促進事業費補助金	一般社団法人小樽観光協会が実施する観光誘致促進の取組に対する補助。夜の観光振興のためのナイトインフォメーションの取組や、冬季閑散期対策を目的としたイベントを引き続き実施	10,571	産業港湾部
	外国人観光客誘致広域連携事業費補助金	行政と経済団体の連携により、世界に小樽観光の魅力を発信し、訪日外国人観光客の誘致を推進。令和6年度は、ツアーを企画する旅行代理店に必要な情報やサービスを手配するランドオペレーターを招へい	5,100	産業港湾部
	教育旅行誘致促進事業費	教育旅行誘致のため、市からの販売計画(道外高校、小樽市内1泊以上)の承認を受けた旅行会社に対し、宿泊実績に応じた補助金を支給。令和6年度は三大都市圏(東京、名古屋、大阪)での教育旅行説明会へ参加し誘致活動を実施	12,000	産業港湾部
	おもてなし推進事業費	観光事業者や市民の全市民的なホスピタリティの向上を図るため、アドバイザーを招へいし、一般社団法人小樽観光協会が取り組む「小樽版おもてなし認証制度」の構築を支援(令和7年度まで)	3,518	産業港湾部

[V] 安全・安心なまちづくり

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
各種災害に備えた、消防、防災、除排雪体制の充実				
	救急業務高度化推進事業費	高規格救急自動車1台及び高度救命処置用資機材の更新	40,051	消防本部
	消防・防災施設整備費（消防団小型動力ポンプ付積載車）	消防団の強化を目的として、小型動力ポンプ付積載車1台を整備	15,048	消防本部
◎	後志共同消防指令センター整備事業費（債務負担分）	後志管内消防指令業務の共同化に伴い、後志管内3消防本部（小樽市、岩内・寿都地方消防組合及び北後志消防組合）が消防指令センターを共同で整備	28,000	消防本部
☆	防災関係経費（避難支援事業）	土砂災害警戒区域等の大幅な指定増に伴い、同区域や津波・洪水の浸水想定区域を網羅して情報を更新し、見やすくした防災マップを作成するほか、避難行動要支援者（高齢・障害等の理由により自力での避難が困難な方）の個別避難計画を作成	7,700	総務部
	除雪費（維持課）	冬期間における円滑な道路交通を確保し、市民の快適な冬の暮らしや経済活動を支えるため、バス路線及び主要通学路を優先した、計画的で効率的な除排雪を実施	1,854,429	建設部
	ロードヒーティング更新事業費	老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新 ・令和6年度 桜5号線、上赤岩旧道線、水産学校裏通線、富岡北通線、天神向陽線、潮見台線、桜8号線、松泉学院通線	145,053	建設部
	建設機械整備費	安定的な除排雪体制確保のため、市所有の除排雪機械を計画的に更新・増強し、除排雪業務受託者に貸与 ・令和6年度 大型ロータリ除雪車2台更新 小型ロータリ除雪車1台更新 凍結防止剤散布車1台増強	191,000	建設部
厳しさを増す夏の暑さへの対策				
	空調設備整備事業費	各市有施設に冷房設備を整備 ・令和6年度 いなぎた児童館、とみおか児童館、塩谷児童センター、こども発達支援センター、教育支援センター登校支援室 等 ※小中学校の普通教室、放課後児童クラブ、図書館の児童閲覧室・視聴覚室・学習室、市役所本庁舎（別館）等は令和5年度予算の繰り越しにより整備	21,270	こども未来部 教育部 総務部
◎	保育所等熱中症対策支援事業費補助金	子どもの熱中症などの健康リスクの低減を目的とした、市内の私立保育所等の冷房設備整備に対する補助	12,348	こども未来部
支援を必要とする方々へのサポート				
	医療的ケア児保育支援事業費		4,473	こども未来部
◎	医療的ケア児教育支援事業費（小学校）	日常生活を営むために医療的ケアを要する状態にある幼児・児童に対し、小学校や保育所等の利用を支援するため、看護師等を派遣	900	教育部
	医療的ケア児等総合支援事業費		2,300	福祉保険部
◎	ひとり親家庭等養育費確保支援事業費	離婚に伴う子どもの養育費の確実な受取につなげるため、公正証書の作成や、家庭裁判所の調停申立に必要な費用を補助	600	こども未来部
◎	代筆・代読支援員派遣（地域生活支援事業費）	視覚障害者の情報取得やコミュニケーションを容易にするため、障害福祉サービスを行う事業所に委託し、障害者の自宅等に代筆・代読支援員を派遣	1,757	福祉保険部
救急医療体制の確保				
	夜間急病センター管理代行業務費（債務負担分）	本市の一次救急医療の拠点としての役割を果たしている夜間急病センターの管理代行に要する経費	226,397	保健所

[VI] 暮らしを支えるまちづくり

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
健康づくりと高齢者の生きがいつくりの推進				
☆	歯科保健事業費	歯科健診や普及啓発事業等を実施し、口腔の健康を通じて市民の健康寿命の延伸を目指す。令和6年度は、成人を対象とする歯周病検診を新たに実施（対象年齢：40、50、60、70歳）。歯周病の早期発見・治療により、口腔と全身の健康維持・増進へとつなげる。	9,767	保健所
	特定健康診査等事業費	国保加入者の特定健康診査受診率向上により病気の早期発見につなげるため、受診に係る自己負担額を無料とし、QUOカードを景品としたキャンペーン等を実施	87,455	福祉保険部
	ふれあいバス事業費（債務負担分）	70歳以上の市民に対し「ふれあいバス」（バス又は鉄道の利用助成）を交付	163,000	福祉保険部
	ふれあいバス事業費（新年度計上分）		32,265	福祉保険部
コミュニティ活動の支援と地域の安全確保・防犯体制の推進				
	総連合町会補助金	地域コミュニティの要となる町会の安定的な運営と住みよい地域づくりのために積極的に活動を行う町会に対する支援を強化。令和6年度はデジタル化の推進や防災活動等に対する支援を行う	15,126	生活環境部
	街路防犯灯設置費補助金	街路防犯灯の新設及び既存街路灯具の改良・更新に要する費用の一部を補助	1,000	建設部
暮らしの場の質向上				
◎	おもてなし規格認証事業費	小樽市役所として自治体初の「おもてなし規格認証」の取得を目指し、おもてなし向上に関する職員向けセミナー等を通じ、市民サービスの向上や市役所のイメージアップを図る	983	総務部
◎	商店街公的利便施設整備支援事業費	商店街振興組合等の団体が所有するアーケード、ロードヒーティングなどの公的利便施設について、改修、撤去する場合の費用の一部を助成	2,000	産業港湾部
住環境の整備				
☆	住宅エコリフォーム助成事業費【再掲】	市民の住環境向上と、市内における環境負荷の低減を図るため、市内住宅の断熱改修や省エネ型設備機器などの省エネ改修にかかる費用の一部を助成。令和6年度は対象設備の一部拡充や一定条件を満たした場合の上限額上乗せを実施し、所得制限等を撤廃	8,550	建設部
◎	公営住宅建替事業費（新光F住宅）	耐用年数を超過した住戸の解消や、集約化による適正な供給管理戸数の設定を図るため、計画的な市営住宅の建替を実施 ・令和6年度 新光F住宅 敷地測量 塩谷B住宅 敷地造成	3,234	建設部
	公営住宅建替事業費（塩谷B住宅）		140,690	建設部
持続可能な交通ネットワークの構築				
☆	地域公共交通活性化事業費	持続可能な地域公共交通の確保・維持に向けた検討・協議を進める小樽市地域公共交通活性化協議会の開催や利用促進策の実施に要する経費。令和6年度は、バス一日乗車券を割引販売するなど、利用促進事業の取組を強化	2,600	建設部
	生活バス路線運行費補助金	市民の生活に必要なバス路線の維持及び確保を図るため、国の補助金で補填しきれないバス事業者の収支不足額を補填	70,000	建設部

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
物価高騰への対応（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）				
	公共交通事業者等支援事業費	燃料費などの価格高騰の影響を受けている公共交通事業者等・一般廃棄物収集運搬事業者等・貨物自動車運送事業者に対する支援	23,907	建設部
	一般廃棄物収集運搬事業者等支援金給付事業費		7,150	生活環境部
	貨物自動車運送事業者支援事業費		31,000	産業港湾部
	障害福祉施設電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業費	エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けている障害福祉施設・介護保険施設・民間保育施設等に対する支援	16,776	福祉保険部
	介護保険施設電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業費		40,581	福祉保険部
	保育施設等物価高騰対策支援事業費		12,550	こども未来部
	公衆浴場・クリーニング業支援金給付事業費	電気料金や燃料費などの価格高騰の影響を受けている公衆浴場のうち、入浴料金が統制されている普通浴場及びクリーニング事業者に対する支援	15,306	保健所
	医療機関エネルギー価格高騰支援金給付事業費	電気料金や燃料費などの価格高騰の影響を受けている医療機関に対する支援	52,502	保健所
◎	高圧電気料金高騰対策支援事業費	電気料金の価格高騰の影響を受けている高圧電力を契約又は使用している事業者に対する支援	91,000	産業港湾部
◎	街路防犯灯LED改良費支給金給付事業費	電気料金の高騰の影響を受けている街路防犯灯を維持管理する町会の負担を軽減するため、LED灯への改良費を助成	9,740	建設部
	学校給食費保護者負担軽減事業費【再掲】	物価高騰により値上げが必要となる学校給食費について、令和6年度の値上げ予定額の全額を補助するとともに、2か月分無償化（給食未配食世帯へは相当額を助成）	97,100	教育部